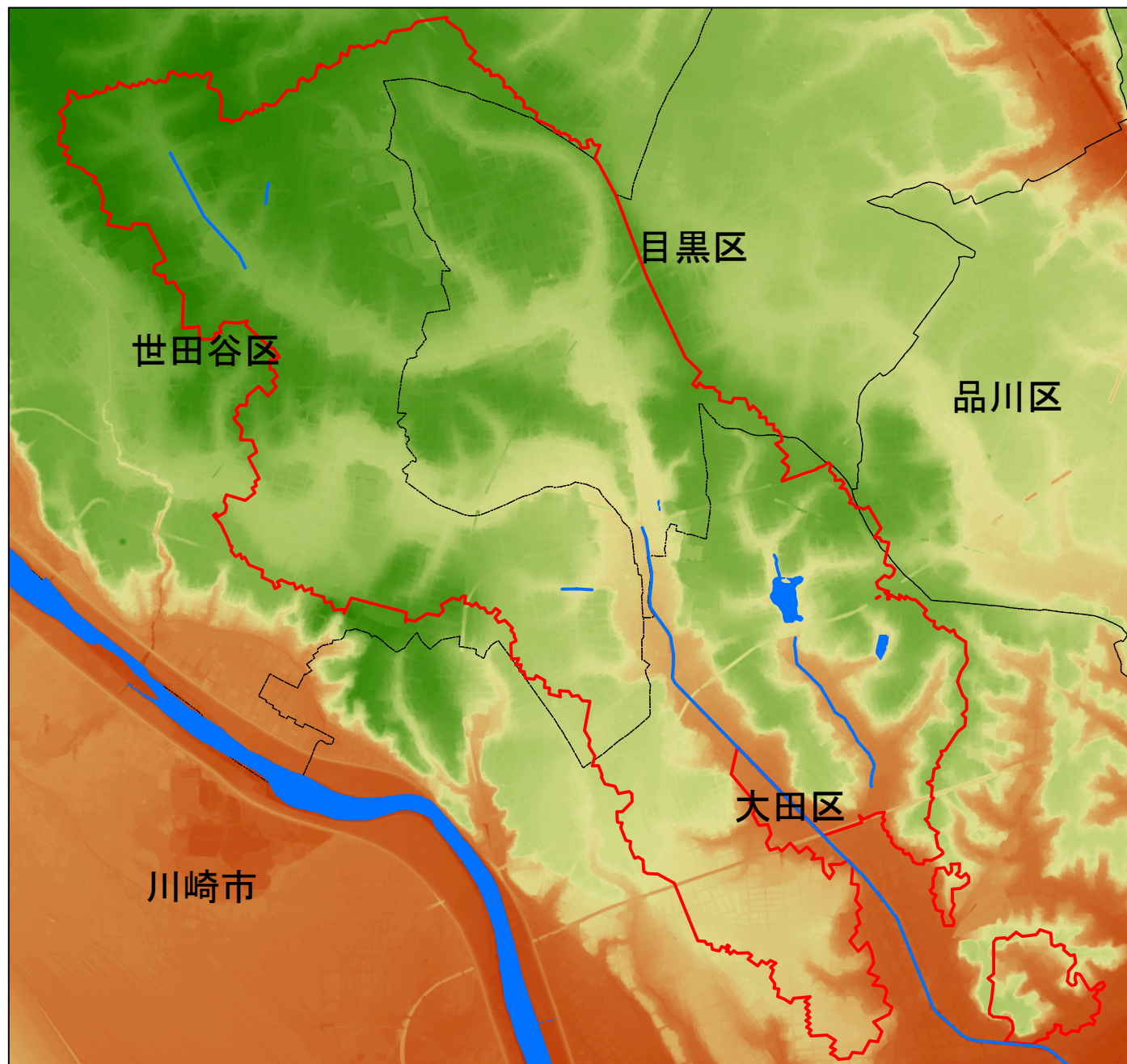


行政区分マップ



図について

この図は、流域と行政区の関係を示すものである。

世田谷区・目黒区・大田区にまたがって呑川流域は存在しており、一部品川区もかかっている。各区に占める呑川流域面積は世田谷区5.8km²、目黒区4.2km²、大田区5.8km²、品川区0.002km²である。

呑川全体に視点を移すと、その大部分が大田区内に存在し、ほぼ南北を縦断する格好で流れている。そのため大田区では呑川を重視し環境教育の場や緑道の軸として整備・活用を目指している。

データソース

数値地図2500（空間データ基盤）関東-3
〈国土地理院〉

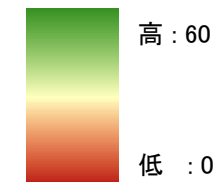
凡例

市区境

- 世田谷区
- 品川区
- 大田区
- 目黒区

- 現況河道
- 対象集水域

標高 値



Kanda. lab